

地域包括ケアシステム構築の進化に向けて

地域包括ケアシステムとは？

住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、「医療・介護・予防・住まい・生活支援」が一体的に提供されるシステム

～川崎らしい多様な主体が連携した都市型の地域包括ケアシステムの構築に向けて～

高齢化のさらなる進展、つながりの希薄化、担い手不足など様々な課題に対応していくとともに、デジタル化の進展などを踏まえながら、「自助・互助・共助・公助」の組み合わせにより、ケアに関わる資源を充実し、川崎らしい多様な主体が連携した都市型の地域包括ケアシステム構築による、誰もが住み慣れた地域や自らが望む場で安心して暮らし続けることができる地域に向けた取組を進化させていきます。

目次

1 川崎市が進める地域包括ケアシステム

2 5つの視点に基づく都市型の地域包括ケアシステム構築に向けた取組

【視点1:ケアの理解と実践】	地域における「ケア」への理解の共有とセルフケア意識の醸成
【視点2:住みやすいまちづくり】	安心して暮らせる「住まいと住まい方」の実現
【視点3:多様な主体の連携によるケア】	多様な主体の活躍による、よりよいケアの実現
【視点4:専門多職種連携によるケア】	多職種が連携した一体的なケアの提供による、自立した生活と尊厳の保持の実現
【視点5:地域マネジメント】	地域全体における目標の共有と地域包括ケアをマネジメントする仕組みの構築

3 少子高齢化の進展等に対応した地域包括ケアシステムの進化

4 社会のトレンドを踏まえたケアに関わる様々な資源の最適化

5 川崎市における民間事業者等を含む多様な主体との連携を促進させる取組

【参考1】地域が主体となったつながりづくり
【参考2】行政資源・事業を活用したつながりづくり
【参考3】川崎市内の民間事業者と地域団体等が連携した取組事例
【参考4】高齢者・介護関連各サービス領域における取組事例

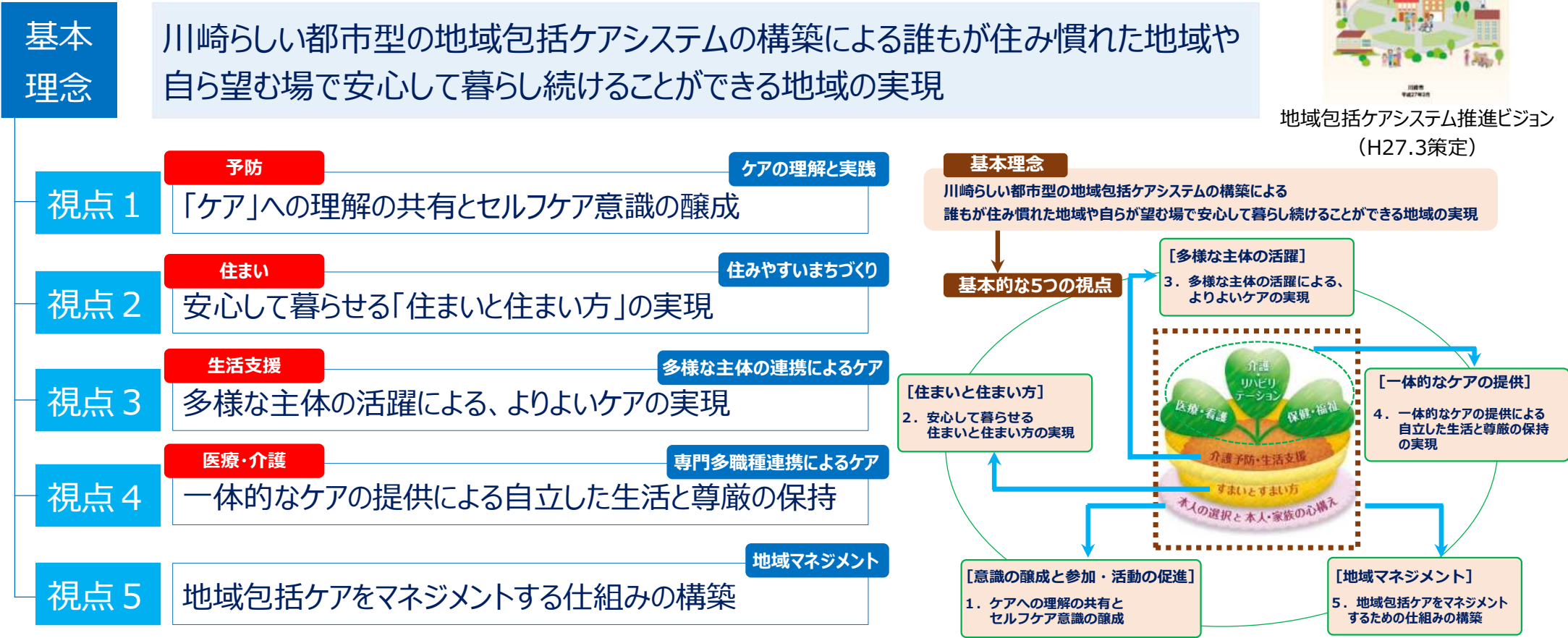
1 川崎市が進める地域包括ケアシステム

川崎市地域包括ケアシステム推進ビジョンの策定（H27.3）



地域包括ケアシステム推進ビジョン
(H27.3策定)

① 基本理念と5つの基本的な視点



1 川崎市が進める地域包括ケアシステム

②本市の地域包括ケアシステムの主な特徴

特徴 1 「何らかのケアを必要とする人」を地域全体で支えるため、「**すべての地域住民**」を対象にシステム構築を進めること

※ケアとは、「住み慣れた地域や自らが望む場での生活の継続のために、自立した生活と尊厳の保持を目標として行われる支援や取組」であり、自身がケアを必要としない人のセルフケアや地域のケアを支えるという視点を含む。

特徴 2 保健・医療・福祉分野だけでなく、まちづくりや教育、経済分野など、**あらゆる分野が連携**して進めること

特徴 3 **推進ビジョンは個別計画の上位概念**として位置付け、各計画で具体的な各施策・事業を展開すること

③地域包括ケアシステム構築に向けたロードマップ^o

第1段階

(2015～2017)

土台づくり

①推進ビジョンの考え方の普及、②地域みまもり支援センターの設置・事業推進、③地区カルテ作成等による地域資源の見える化

第2段階

(2018～2025)

システム構築期

①将来のあるべき姿について合意形成を図る、②多様な主体が、役割に応じた具体的な行動を行い、システム構築につなげる

第3段階

(2026～2040視野)

システム進化期

地域包括ケアシステム推進ビジョンに掲げる基本理念の実現を目指し、時代や社会状況に応じて、常に進化した取組を進めていく

2 5つの視点に基づく都市型の地域包括ケアシステム構築に向けた取組

ケアの理解と実践

【視点1】地域における「ケア」への理解の共有とセルフケア意識の醸成

取組の考え方

元気な人の健康を保つという取組に加えて、虚弱傾向にある人や支援が必要となってきた人にも、**元気な暮らしと自信を取り戻すことを目指す意識**や、**多様な資源を活用しながら自分らしく生活する意識**を高めていく取組と実践を積み重ねていく。

主な取組

介護予防・重度化防止

(健康福祉局)



健幸UP!!プログラム（初期面談の様子）

地域の担い手づくりや地域活動支援、フレイル予防の普及啓発を進めるとともに、虚弱、要支援高齢者等への初期支援の選択肢を充実させ、介護予防・自立支援に資する支援体制を構築する。

新しい認知症観

(健康福祉局)



認知症本人・家族の外出イベント
「緑化フェア×花壇づくり」

認知症の人の声を尊重し、新たな認知症観の理解、認知症の人の意思の尊重、認知症の人・家族等の地域での安心な暮らし、新たな知見や技術の活用に向けた各取組を進める。

地域リハビリテーション

(健康福祉局)



補装具相談の様子

病気や障害があっても住み慣れた地域で暮らし続けられるようにするため、リハビリテーション専門職等により、生活に必要な動作や活動、就労や社会参加等の各場面でできることを増やしていく支援を行う。

健康づくり

(健康福祉局)



健康ウォーキング（麻生区）

各世代の生活環境や健康に関するデータを分析し、活動・運動の習慣化、休養やこころの健康の保持、禁煙や適正飲酒など、市民の自発的な健康づくり・習慣化の促進に向け、多様な主体と連携した普及啓発を進める。

2 5つの視点に基づく都市型の地域包括ケアシステム構築に向けた取組

住みやすいまちづくり

【視点2】安心して暮らせる「住まいと住まい方」の実現

取組の考え方

住宅確保要配慮者等への**居住支援**や**継続居住**、地域バランスを考慮した**介護サービスの基盤確保**や、**交通手段の選択肢**を広げる取組を進め、住み慣れた地域で安心して**暮らし続けることのできる住まいと住まい方**の実現に向けた取組を進めます。

主な取組

住宅確保要配慮者等への居住支援

(まちづくり局)



すまいの相談窓口

(住まい・住み替え相談/空き家相談)

高齢化の進行等により増加が見込まれる住宅確保要配慮者の安定居住を図るため、多様な居住ニーズへの対応、民間賃貸住宅を活用した住宅確保要配慮者に対する居住支援などを進める。

住宅改修・福祉用具

(健康福祉局)



(写真提供)一般社団法人日本福祉用具供給協会

福祉用具のイメージ

住み慣れた自宅でする限り長く継続して居住できるように、居住ニーズを踏まえ、住宅改修や福祉用具など、住宅の良質化の支援を進める。

介護サービスの基盤確保

(健康福祉局)



地域密着型サービス

介護ニーズの見込み等を適切に捉え、地域バランスを考慮しながら、介護保険施設や地域密着型サービス等の整備を進める。

地域交通・コミュニティ交通

(まちづくり局)



コミュニティバス山ゆり号 (麻生区)

地域公共交通計画に基づき、行政や交通事業者等が参画する地域公共交通活性化協議会での協議を実施しながら、社会環境の変化に適應した地域公共交通ネットワークの形成に向けた取組を進める。

2 5つの視点に基づく都市型の地域包括ケアシステム構築に向けた取組

多様な主体の連携によるケア

【視点3】多様な主体の活躍による、よりよいケアの実現

取組の考え方

地域における支え合いの基盤となってきた地縁・血縁・社縁といったつながりなどの変化に対応するため、地域での取組支援に加え、企業・団体・地域等の**多様な主体との連携**により、**予防、つながり、日常生活支援**など**様々なケア資源の充実**に向けた取組を進めます。

主な取組

高齢者のつながりづくり

(健康福祉局)



一人暮らし高齢者会食会の様子

一人暮らし等高齢者の状況、地域特性等を踏まえ、地域での取組の支援に加え、各局事業での取組や、多様な主体との連携も含め、身近な地域における見守り・支え合いの取組を進める。

子育てを応援する環境づくり

(こども未来局)



地域子育て支援センターの様子

地域の中で親子が気軽に立ち寄り、保護者同士の交流や子育ての不安や悩みを気軽に相談できる場など、地域全体で子育てを応援する環境づくりを進める。

多様な主体との連携

(健康福祉局)



移動販売と連携したつながりづくり

予防や社会参加につながる取組、つながりづくりの取組、日常生活での支えとなる生活援助やちょっとした困りごとへの取組など、福祉分野に限らず多様な分野と連携した取組を進める。

ケアイノベーションの推進

(経済労働局)



ウェルテック

ウェルテックを軸に高齢者・障害児者等の当事者、支援者、専門職との共創による新製品・サービス等の開発、普及活用促進支援を行い、産業面から地域包括ケアシステムを支えるケアイノベーションの取組を進める。

2 5つの視点に基づく都市型の地域包括ケアシステム構築に向けた取組

専門多職種連携によるケア

【視点4】多職種が連携した一体的なケアの提供による、自立した生活と尊厳の保持の実現

取組の考え方

85歳以上の人口が増加し、医療・介護、住まいなど多様化・複雑化する支援ニーズを抱える方の急増が見込まれる中、**相談支援**、**初期集中支援**、**在宅療養**や、本人の**意思決定支援**や**権利擁護**といった地域で暮らし続けることを支える取組を進めます。

主な取組

高齢化に対応した相談支援

(健康福祉局)



地域包括支援センターへの相談啓発

多様化・複雑化する支援ニーズに対応するため、地域包括支援センターの相談体制・機能の充実、地域ケア会議等による関係機関の連携強化、区役所等での総合的相談支援や権利擁護の取組を進める。

意思決定支援・権利擁護

(健康福祉局)



成年後見制度シンポジウム

高齢者を中心として単身世帯等の急増が見込まれる中、身寄りのない人も含め判断能力が不十分な方の地域生活を支える取組を、既存の各施策や国や民間事業者の動向を踏まえながら進める。

初期集中支援

(健康福祉局)



健幸UP!!プログラム・あんしん暮らしサポート

医療介護の専門職種が連携し、介護予防・重度化防止支援、認知症初期集中支援、入退院時支援を包括的かつ集中的に実施することにより、住み慣れた地域で暮らし続けるための支援を進める。

在宅療養

(健康福祉局)



医療介護連携WGの様子

本人の暮らしの情報を把握・共有する仕組み、病院間の連携による退院支援やレスパイト、介護施設・事業所における医療対応・連携等を充実し、本人の意思や希望を尊重した在宅療養を進める。

2 5つの視点に基づく都市型の地域包括ケアシステム構築に向けた取組

地域マネジメント

【視点5】地域全体における目標の共有と地域包括ケアをマネジメントする仕組みの構築

取組の考え方

住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、予防・自立支援やつながりづくり、多様な主体との連携の視点を取り入れながら、**必要な地域資源を増やしていく**ため、**地域住民・関係者等との対話を重ねながら皆で地域を創りあげていく**取組と実践を積み重ねていきます。

主な取組

小地域での地域づくり

(健康福祉局)



地ケアつながりプロジェクト～
TeamSUGE～での意見交換の様子

住み慣れた地域で暮らし続けるために必要な地域資源を見つけ、探し、必要に応じて創り出すため、地域住民や地域団体を中心に、多様な主体との連携も含めた対話による地域づくりを進める。

地域福祉計画

(健康福祉局)

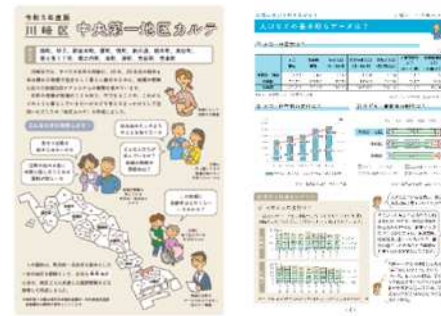


第7期川崎市地域福祉計画

地域包括ケアシステム推進ビジョンの視点と合わせた基本目標を定め、地域生活課題の解決に向けて住民の視点から地域福祉を推進していくため、市単位、区単位で計画的に取組を進める。

地域情報の見える化

(健康福祉局)



地区カルテ

身近な地域ごとの人口等の統計情報、特徴、地域活動情報とをまとめた地区カルテを地域住民や関係機関・団体との対話の場において活用し、暮らしに必要な地域資源の発見・探索・創出につなげる。

地ケアの様々な取組の広報

(健康福祉局)



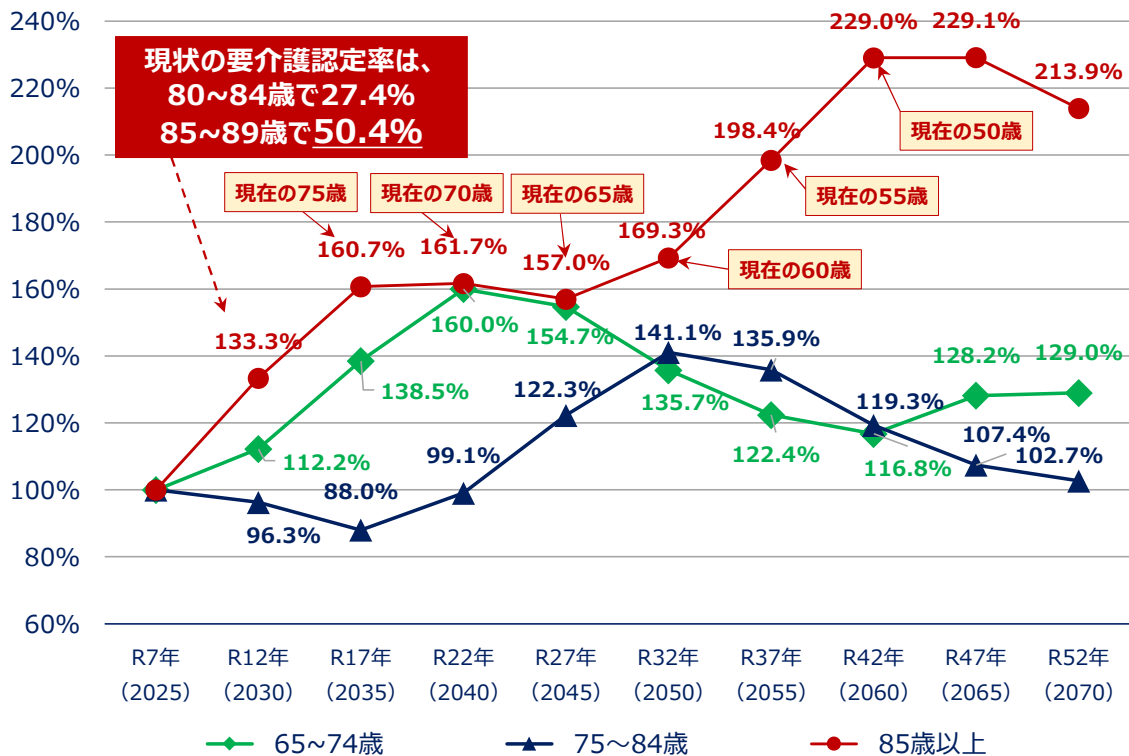
地ケアポータルサイト

地域での予防やつながりづくりに関する取組、民間活用を含む多様な主体との連携などの具体的な取組を取材し、各主体の想いや実現したい未来などを取材し、ポータルサイトにて発信する。

3 少子高齢化の進展等に対応した地域包括ケアシステムの進化

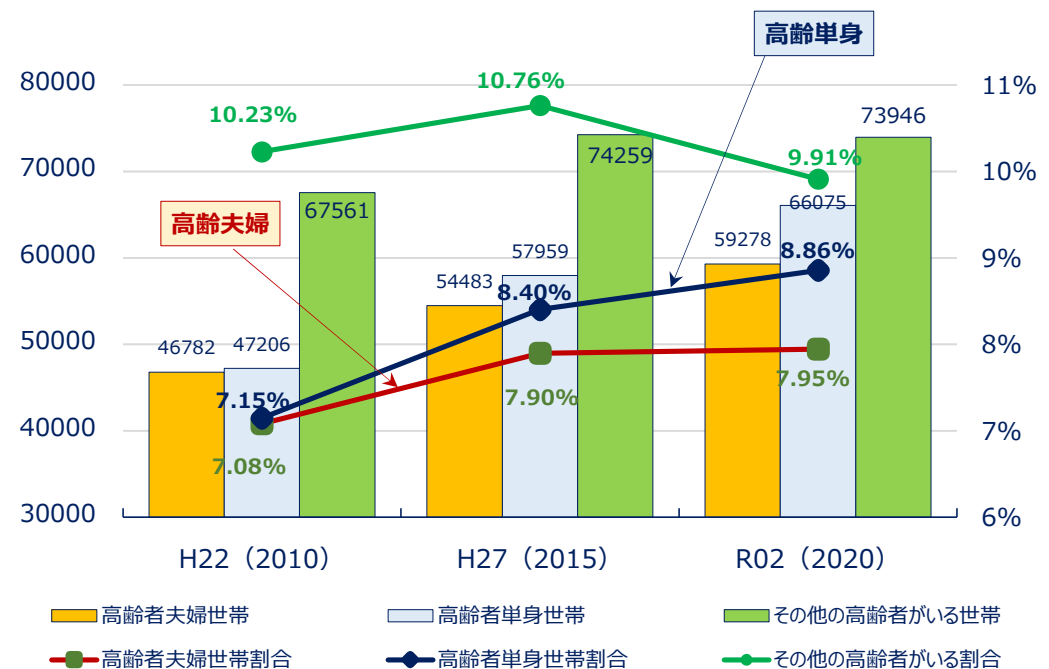
さらなる「少子高齢化」、医療・介護・福祉分野における「担い手不足」、85歳以上高齢者の増による「医療・介護需要」の増加、「認知症の方」や「頼りになる身寄りのいない高齢者」が増加する社会の到来を見据え、本人の望む暮らしを最期まで支えられるよう生活に関わる様々な分野の取組を組み合わせるとともに、備えを含む「①予防的視点を重視した取組」、日常のつながりづくりから適切な支援にもつなげられる「②つながりづくりに関する取組」、これらを推進する「③民間事業者等を含む多様な主体と連携した取組」を重点的に進めます。

川崎市の高齢者年齢区分別増減推移



資料：川崎市総合計画改定に向けた将来人口推計（令和7（2025）年5月）から作成

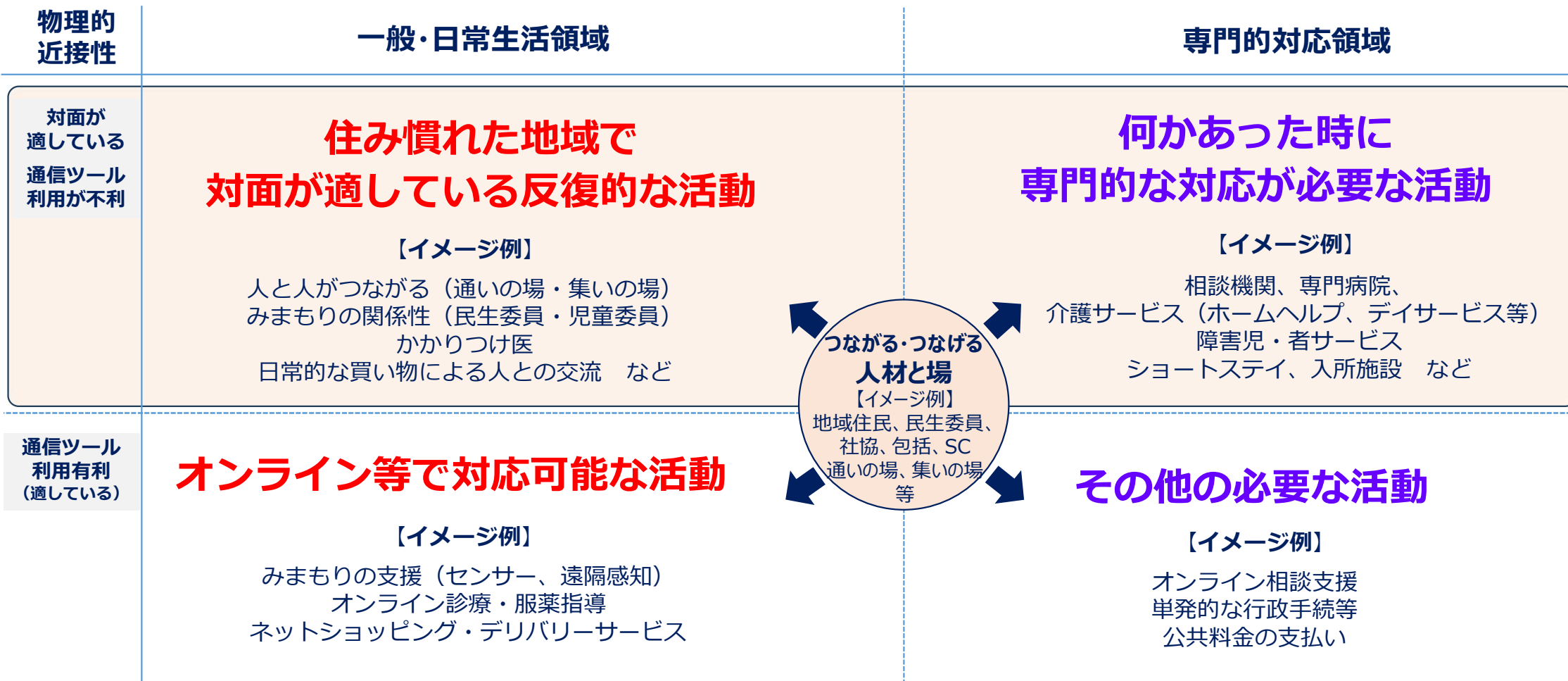
川崎市の高齢者世帯の状況



資料：国勢調査から作成

4 社会のトレンドを踏まえたケアに関わる様々な資源の最適化

日常生活を送るために**必要なケア（医療・介護領域のみならず、日常生活領域を含む）**に関わる**様々な資源**について、現状と課題の見える化を進め、デジタル化など社会のトレンドを踏まえながら、全市的な対応と身近な地域ごとの対応を組み合わせることで最適化を進めます。



5 川崎市における民間事業者等を含む多様な主体との連携を促進させる取組

取組の考え方

行政、企業、団体等から構成される「地域包括ケアシステム連絡協議会」のプラットフォームを活かし、民間活用を含めた多様な主体との連携により、自立支援・生活支援領域における身近な暮らしを支える持続的な活動を創出する取組を進めます。

【重点連携領域】 (高齢期のサービスを重点的に取り組む)

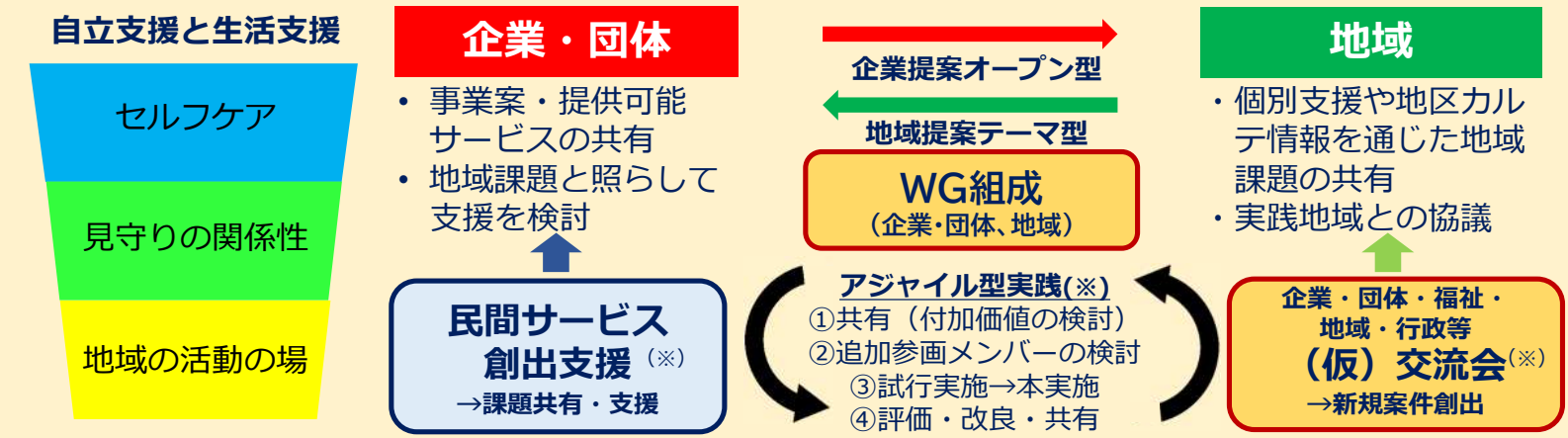
- I 予防・自立支援
- II 参加と活躍によるつながり
- III 日常の暮らしの支え

(※) 企業の取組の広報とブランディング化を検討

【提供可能な支援メニュー】

- 1 高齢者ニーズ・特性の共有
- 2 行政データの提供
- 3 関係者調整
- 4 協業先マッチング
- 5 広報支援
- 6 事業関連イベント等への後援

企業・団体提案を地域につなげる「オープン型」、地域が求める事業・ジャンルを提案し参画企業を募る「テーマ型」の二つの方法により具体取組を進めるワーキンググループを組成します。



(※) 民間サービス創出支援：直接には地域と協議をするものではないが、サービス創出により高齢者の暮らしや医療・介護・福祉領域の資源確保につながる案件。
 (※) 交流会：企業・団体・福祉・地域・行政の関係者がテーマを設定して参加し、対話と交流を通じて新たな案件を創出することを狙いします。
 (※) アジャイル：より良い形になるよう、実践と改善を繰り返しながら取組を進めること。

地域包括ケアシステム連絡協議会

- ・ 民間活用を含む多様な主体と連携した取組創出に向けた意見交換
- ・ 多様な主体による顔の見える関係づくり、勉強会（取組事案創出に向けた情報共有）等

参画企業・団体数

131

R8.2.13現在

【参考 1】地域が主体となったつながりづくり

地域住民が主体となった社会参加や人と人とのつながりを生み出す取組。 ※以下の取組は主な例

町内会・自治会



様々な住みよいまちづくりの活動を通じた地域のつながりづくり

老人クラブ



いきがい・健康づくり活動や社会奉仕活動を通じた高齢者のつながりづくり

認知症カフェ



認知症の人と家族、地域の人等が気軽に集まり、理解を深めるつながりづくり

子育てサロンでの多世代交流



子育て中の親子が地域で集う場に、多世代が交流するつながりづくり

健康体操



健康づくり等を目的に地域で自主的に行われるつながりづくり

会食会



一人暮らし高齢者等を対象とした食事を通じたつながりづくり

サロン・カフェ



誰もが気軽に立ち寄り、楽しく過ごす、交流を目的としたつながりづくり

趣味・教養



共通の趣味活動等への参加を通じたつながりづくり

【参考2】行政資源・事業を活用したつながりづくり

行政資源・事業を活用した社会参加や人と人とのつながりを生み出す取組。 ※以下の取組は主な例

いこい元気広場

(健康福祉局)



老人いこいの家等での健康づくりを通じた
つながりづくり

防災・防犯

(危機管理本部)



自主防災組織による
防災訓練を通じたつながりづくり

SDGs活動

(総務企画局)



SDGsのゴール達成を目指す取組・活動
を通じたつながりづくり

プロボノ

(市民文化局)



専門スキルを活かした団体・活動支援
(プロボノ) を通じたつながりづくり

グリーンコミュニティ

(建設緑政局)



公園等でのみどりの活動を通じた
つながりづくり

地域の寺子屋

(教育委員会事務局)



多世代で学ぶ生涯学習の拠点
を通じたつながりづくり

生涯学習（市民館・図書館）

(教育委員会事務局)



学習や活動を通じた
つながりづくり

パラムーブメント

(市民文化局)



多様性を尊重し、多様な主体の社会
参加を目指すつながりづくり

【参考3】川崎市内の民間事業者と地域団体等が連携した取組事例

「地域包括ケアシステム連絡協議会」のプラットフォームにおいて行政が間に入って地域住民・団体、民間企業、企業とが連携した取組のほか、予防やつながり、生活支援の領域での事業者・団体間の連携・共創による新たな取組が地域の中で生まれています。

スポーツ×健康相談

スポーツジムでの出張保健相談



スポーツクラブ等と麻生区役所が連携したあさおの保健室

麻生区内6カ所のスポーツクラブ等で自分の健康状態のチェックと結果に合わせた個別のアドバイスを管理栄養士・保健師から受けることができるイベントを実施。

移動販売×つながり

地域でのつながりづくり



マルエツ様による移動販売と連携したつながりづくり

地域住民から構成される地区社協が移動販売事業者と連携し、買い物による集いの場をつくり、弁当の購入等により移動販売時にあわせて会食会を実施。

空きスペース×地域の居場所

地域の居場所づくり



生活協同組合パルシステム神奈川麻生センター様による地域の居場所づくり

配送センターの空きスペースを活用し、区や地域包括支援センター、地域住民等と連携して、それぞれができることを持ち寄り、つながり、支え合う地域の居場所づくりを定期的開催。

金融機関×備え（資産管理）

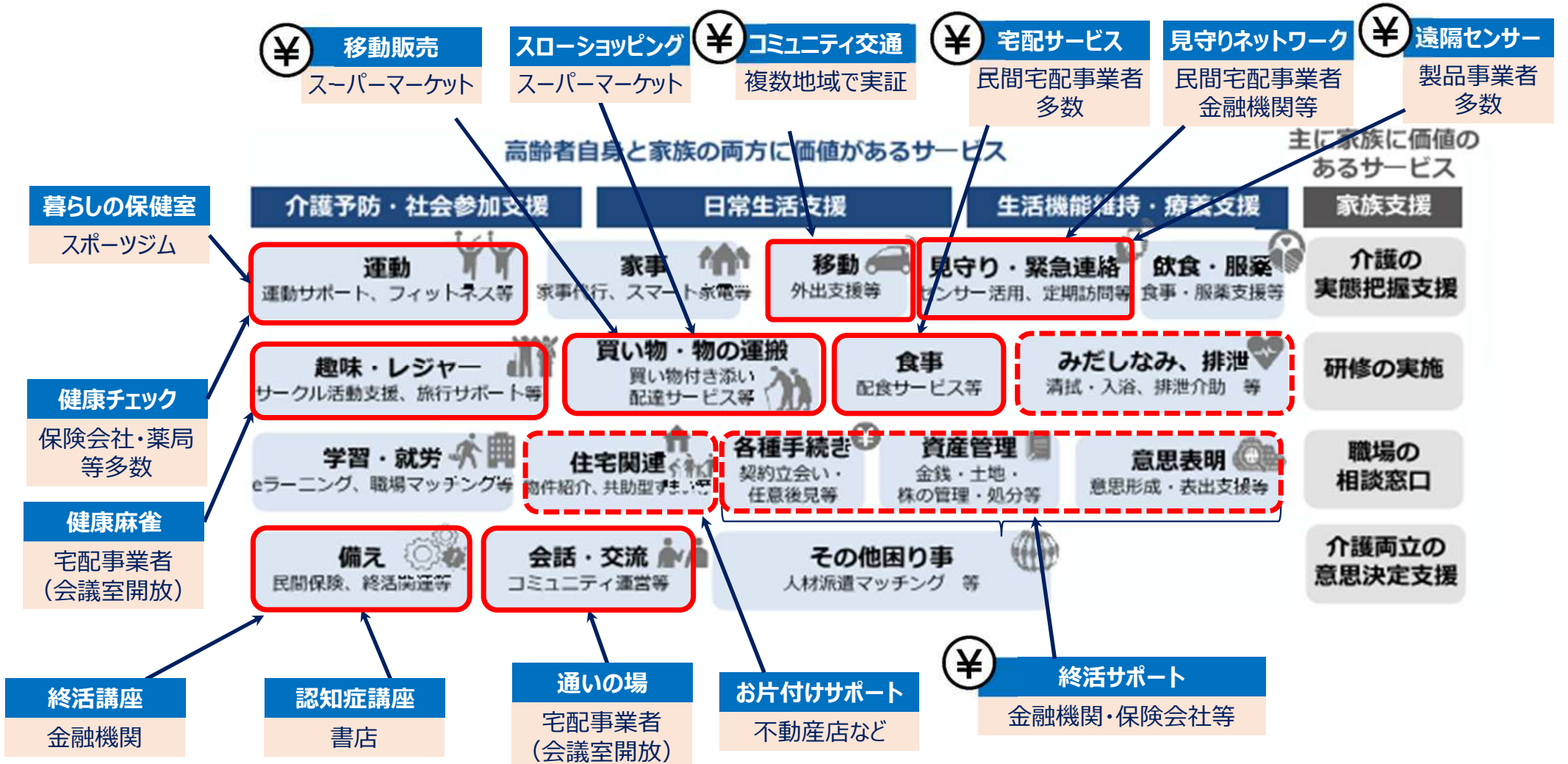
高齢期の資産管理



川崎信用金庫様による老人クラブ向けの資産管理講座

高齢期における資産管理に関する課題に対する備えの必要性を地域の方々に知っていただくため、川崎信用金庫が地域の老人クラブ向けに講座を開催。

【参考4】高齢者・介護関連各サービス領域における取組事例



※サービス分類は経済産業省「高齢者・介護関連サービス産業振興に関する戦略検討会取りまとめ」資料抜粋



Colors, Future!

いろいろって、未来。

川崎市

